

**創立 65 周年記念事業の一環として「ナイス津久井の森」を取得
8 カ所の社有林（総面積：1,836 ヘクタール）により森林の保全と育成を図ります**

■ニュースポイント■

- すてきナイスグループ株式会社（日暮 清社長、本社：神奈川県横浜市・東証1部上場）は、グループ創立 65 周年記念事業の一環として神奈川県相模原市に山林を取得しました。当社グループでは「ナイス津久井の森」と名づけ、保全育成にあたります。
- 「ナイス津久井の森」は、相模原市緑区の青野原・牧野・鳥屋地区にある 3 カ所の山林から成り、総面積は 30.9 ヘクタールです。同山林内では、樹齢 30～50 年のスギやヒノキ、広葉樹などが生育しています。
- 神奈川県は県土の約 40% を森林が占め、県内に良質の水を安定的に供給する水源を豊富に有しています。「ナイス津久井の森」も水源の森林エリアに属し、多くの小川に恵まれています。付近を流れる道志川の水は津久井湖へ貯えられ、神奈川県民の重要な水として横浜市へと送られています。
- 今後、「ナイス津久井の森」は神奈川県がすすめる「水源の森林づくり事業」に協力し、森林の持つ多面的な機能^{*}の重要性を一般に広く周知しながら、豊かで恵みのある森林を次世代に引き継ぐ循環型社会の形成を推進して行きます。
- 当社グループは、創立 30 周年を迎えた 1980 年より山林取得を行ってまいりました。これは、木材市場として設立された「木」をルーツとする企業として、利益の一部を山林に還元し、保全にあたるという方針に基づくものです。今回「ナイス津久井の森」を取得したことで、当社グループが保有する山林は「ナイス熊野の森」（和歌山県新宮市）、「ナイス丹沢の森」（神奈川県厚木市）、「ナイス川根の森」（静岡県島田市）、「ナイス猪苗代の森」（福島県郡山市）、「ナイス徳島の森」（徳島県那賀町）、「ナイス岐阜の森」（岐阜県下呂市）、「ナイス京都北山の森」（京都府京都市）の 8 カ所となります。合計面積は 1,836 ヘクタールとなり、行政区の面積と比較すると東京都新宿区の面積を上回る規模となりました。これからも引き続き、緑あふれる森を大切に育て、地球温暖化防止に貢献していきます。

「ナイス津久井の森」概要

所在地：神奈川県相模原市緑区青野原 1398 番地ほか
地積：309,169 m²(30.9ha)
交通：JR「橋本」駅から約 15 km（車で約 24 分）

<特徴>

- ・樹齢 30～50 年のスギやヒノキ、広葉樹などが生育しています。
- ・水源の森林エリアに属し、多くの小川に恵まれています。



※(参考) 森林の持つ多面的な機能

森林は、生物多様性保全機能、地球環境保全機能、土砂災害防止機能および土壌保全機能、水源かん養機能、快適環境形成機能、保健・レクリエーション機能、文化機能、物質生産機能などの極めて多くの多面的機能を有しており、私たちの生活と深くかかわっています。

■全国8地域の「ナイスの森」■

1980年取得
(140.5ヘクタール)

熊野の森

和歌山県新宮市



1990年取得
(12.2ヘクタール)

丹沢の森

神奈川県厚木市



2001年取得
(102.7ヘクタール)

川根の森

静岡県島田市



2007年取得
(212.0ヘクタール)

猪苗代の森

福島県郡山市



2008年取得
(673.1ヘクタール)

徳島の森

徳島県那賀市



2012年取得
(654.5ヘクタール)

岐阜の森

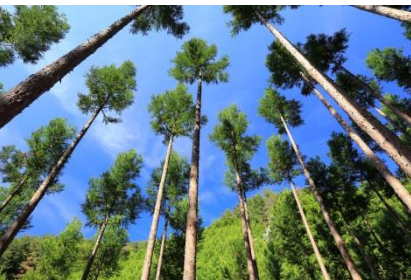
岐阜県下呂市



2012年取得
(10.1ヘクタール)

京都北山の森

京都府京都市



2015年取得
(30.9ヘクタール)

津久井の森

神奈川県相模原市



(参考)

「ナイス小豆島オリーブの森」

ナイスグループは創立60周年を記念して香川県の小豆島にある約1.3haの土地を取得しました。約1年をかけて荒廃していた農地や山林を整備して約500本のオリーブの森を植樹、「ナイス小豆島オリーブの森」を開園しました。



この件に関するお問い合わせ先*****

すてきなナイスグループ株式会社 グループ総合企画部 宮川 TEL: (045) 521-6111

〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階